



自然の家は「えがお」がいっぱい！

みなさんは「梅雨明け(つゆあけ)10日」という言葉を聞いたことがありますか。梅雨が明けたあと10日くらいは安定した晴天が続き、いよいよ夏本番がスタートするという日です。雲のない真っ青な暑い真夏の日が安定して続くので、梅干を干したり、山登りをする人が多いと聞きます。一宮でもまもなく海開きが行われ海水浴シーズンの始まりです。さて、5月22日に始まりました校外学習ですが、7月までに23の小学校が終了しました。「入所式では希望のえがお」「退所式では満足なたくさんのおえがお」があふれていました。7月は暑さ対策のため健康に配慮したプログラムへ変更した学校もありましたが、1泊2日を一宮少年自然の家で元気いっぱいにご過ごしていただきうれしかったです。9月4日から後半が始まります。11月15日まで31校のみなさんがお越しいただくことを楽しみにしています。

【フォトフレームづくり】



(写真協力：海神小学校4年生)

一宮の自然を生かした「人気の」主催事業を紹介📍

ファミリーチャレンジⅠ「海辺の探検に行こう」
開催日：5月18日(土)～19日(日) 1泊2日

内容：ウミガメや海岸についての話、海岸散策
＜参加者の感想＞

- ・うみがめの生態を学びました。
- ・生き物についていろいろ教えてもらえた。
- ・貝ひろいやカニとりが楽しかった。

ファミリーチャレンジⅡ「ホテル観察会」

開催日：6月8日(土)～9日(日) 1泊2日

内容：水学習プログラム、ホテル観察会、うどん作り
＜参加者の感想＞

- ・自然の大切さと子供がはしゃぐ顔に満足しました。
- ・水についていろいろ知ることができました。
- ・うどんづくりは子供にいい体験となりました。



👣一宮散歩👣 その13～一宮町納涼花火大会～

いちのみやまのうりようはなびたいかい



写真提供：一宮町産業観光課

もうすぐみなさんが楽しみにしている夏休みがきます。「夏休みといえば？」宿題、旅行、遊びなど・・・あとに続く言葉はいろいろあると思います。一宮町の夏といえば、一宮海岸の海開きやはまぐり祭りに始まり、一番のイベントは8月に行われる花火大会です。夜空を華やかに彩る約5000発の花火が九十九里の浜辺を照らす夏の楽しみのひとつとなっています。なかでもダイナミックに海上を染め上げる水中花火は、ぜひ見てほしいおすすめの花火だそうです。花火は浜辺から直接見たり、「一宮散歩」で紹介した城山公園などの高い所から見たりと、楽しみ方はいろいろあります。

☆令和6年度の一宮町納涼花火大会は8月3日(土)午後7時15分 打ち上げ開始

問い合わせ先：一宮町観光協会事務局(産業観光課) 0475-42-1427

五感で感じ 共有する場所 船橋市立一宮少年自然の家
〒299-4303 千葉県長生郡一宮町東浪見7493-2
☎0475-42-5711 受付時間 9:00～17:00
☎0475-42-5712 □<https://www.funabashi-sizen.jp/>

施設詳細は
こちらから
⇒



ツイッターの
フォローも
お願いします

